輸送容器試験

試験内容

輸送容器試験は、運送容器及び包装の性能試験を実施します。

国内輸送/海外輸送、陸上輸送/海上輸送/航空輸送、危険物/非危険物、小型容器/IBC容器と各種様々な用途の輸送容器の性能試験に対応しております。

試験規格

当センターでは、下記の試験規格に対応した試験が行えます。

試験名称	試験規格		
	危険物の容器及び包装の検査試験基準(日本舶用品検定協会)		
	IATA 航空危険物規則		
	危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示(消防法)		
輸送容器試験	毒物及び劇物の運搬容器に関する基準(厚労省)		
	除染関係ガイドライン(環境省)		
	非危険物用フレキシブルコンテナの性能試験(JIS Z 1651)		
	感染性廃棄物容器検査の基準((公財)日本産業廃棄物処理振興センター)		

上記以外の試験についても、試験機の仕様の範囲内で、各種の試験規格に対応可能です。



落下試験(小型)



気密・水圧試験



落下試験 (IBC)



繰り返し頂部つり上げ試験 (FIBCs)

試験装置の仕様

試験装置	対象試験	主な仕様	備考
落下試験装置	落下試験 (小型容器)	落下高さ:2.4m(最大) 落下衝撃面:鋼鈑 45 ^t ×1500×1500mm	
積み重ね試験装置	積み重ね試験 (小型容器)	床台:2100×1400mm 容器底面寸法:600×600mm(3 個同時) 容器の高さ:1000mm(最大)	等価荷重方式
気密試験装置	気密試験 (小・IBC 容器)	最高試験圧力:100kPa 吐出量:380L/min	減圧弁方式
水圧試験装置	水圧試験 (小・IBC 容器)	最高試験圧力:600kPa 吐出量:7L/min	減圧弁方式
FIBCs 試験装置	積重ね試験 I頂部吊上げ試験 (IBC 容器)	本体:鋼製フレーム 加圧装置:油圧シリンダ(2段) 加圧力:20.4tonf(200kN)	鋼製加圧板: φ690mm φ800mm 角 1700mm
油圧式開閉フック	落下試験 (IBC 容器)	本体:油圧駆動 耐荷重:3.5tonf(34.32kN)	4 トンフォークリフトと組合 せて使用
フォークリフト (4 トン)	底部持ち上げ試験 落下試験 (IBC 容器)	最大荷重:4.0ton(39.22kN) 基準荷重中心:600mm 最大揚高:3m	_
恒温恒湿室	調質 (小・IBC 容器)	温度:-5~+50℃ 湿度:40~95%	紙製の容器
大型低温恒温室	低温調質 (小・IBC 容器)	温度:-30~+0℃	プラスチック製容器

一般社団法人 日本船舶品質管理協会

製品安全評価センター (RIME)

〒189-0024 東京都東村山市富士見町 1-5-12

TEL: 042-400-3000 (代表) http://www.rime.jp

TEL: 042-400-3002 (輸送容器試験 直通) E-mail: center-info@rime.jp